

「豊岡市と豊岡市障害者自立支援協議会との連携推進に関する提言(平成27年10月23日)」に係る取組経過について

提言項目	取組経過	実施主体
1. 住宅政策やコミュニティ政策と連携した、安全で安心できる地域生活 ・既存の見守りのネットワークを機能させるとともに、定期的に検証をして、改善に努める。	・民生委員・児童委員の声かけ、見守り、訪問活動 【継続】	社会福祉課
・一般の賃貸住宅あるいはグループホーム等、障害者の居住の場の確保につとめる。この問題の解決に際して、公営住宅の空室の活用が有効と考えられる。	・関係機関（障害者相談支援事業所、総合相談・生活支援センター、若者サポートステーション、地域包括支援センター、医療機関、豊岡健康福祉事務所）に対して住まいに関する支援の実態や課題を明確にするため、アンケート調査を実施。（平成28年度） ・既存の制度、サービスの確認と先進地域の取組みの確認を行った。（平成29年度）	自立支援協議会せいかつ部会
	・豊岡・朝来健康福祉事務所と豊岡市及び豊岡市障害者自立支援協議会の共催により、「障害者・高齢者・生活困窮者の居住支援研修会」を開催（平成29年度） （目的） 居住支援が円滑に行われるため、支援策の構築に向けて関係者が理解を深める	社会福祉課 自立支援協議会せいかつ部会
	・NPO法人に市営久畑二ノ宮特定公共賃貸住宅を貸し出し、グループホーム事業の支援を行った。（平成25年4月から継続）	建築住宅課
	・グループホーム新規開設サポート事業（備品購入費、住居の借り上げ等に要する初期経費の一部補助）の実施（平成27年度より継続） （実績） 平成27年度：備品購入費1件、住居の借り上げ1件 平成28年度：備品購入費1件 平成29年度：備品購入費1件	社会福祉課

「豊岡市と豊岡市障害者自立支援協議会との連携推進に関する提言(平成27年10月23日)」に係る取組経過について

提言項目	取組経過	実施主体
2. 精神障害者の地域移行 ・豊岡市訪問看護ステーションと関係機関のネットワークの構築と精神科訪問看護の充実を図る。	・県主催「精神障害者地域移行・地域定着戦略会議」へ出席し、医療機関や関係機関との連携を図った。 【継続】 ※豊岡市訪問看護ステーションは平成28年度末で廃止	社会福祉課
・精神障害者の長期入院を生み出さないために、地域生活支援がスムーズに行われるよう高年介護課及び地域包括支援センターと協力していく体制作りをする。	・地域包括ケアシステムを推進するため、日高圏域をモデルに検討を行い、戦略体系図を作成した。(平成29年度)	高年介護課
・「公的保証人制度」の創設を検討するために、関係部署からなるプロジェクトチームを立ち上げる。	・【再掲】関係機関(障害者相談支援事業所、総合相談・生活支援センター、若者サポートステーション、地域包括支援センター、医療機関、豊岡健康福祉事務所)に対して住まいに関する支援の実態や課題を明確にするため、アンケート調査を実施。(平成28年度) ・【再掲】既存の制度、サービスの確認と先進地域の取組みの確認を行った。(平成29年度)	自立支援協議会せいかつ部会
・不動産業者や家主等を対象に、精神障害者の入居に関する理解をうながし、不動産業者・家主等と関係機関が協力連携体制を構築するための要綱作成と具体的な取り組みを行う。	【再掲】豊岡・朝来健康福祉事務所と豊岡市及び豊岡市障害者自立支援協議会の共催により、「障害者・高齢者・生活困窮者の居住支援研修会」を開催(平成29年度) (目的) 居住支援が円滑に行われるため、支援策の構築に向けて関係者が理解を深める	自立支援協議会せいかつ部会
3. 障害者の就労支援 ・障害者の就労を促進するには、市内の民間事業者の障害者への理解の促進が不可欠であるために、各事業者が作る諸団体や組合と協力する。これは、改正施行される障害者雇用促進法に対する、各事業者のコンプライアンスにとっても有効と考えられる。	・市広報にて障害者雇用を実施している企業を掲載(平成27～29年度)	社会福祉課 自立支援協議会しごと部会
	・障害者雇用の啓発動画を作成、活用(平成28、29年度)	自立支援協議会しごと部会
	・社会福祉課での障害者雇用にむけ、精神障害者の実習の受け入れを実施(平成27年度)	社会福祉課
・障害者の就労を支援する事業所の職員等のスキルアップに対するバックアップに努める。	・就労系障害福祉サービス事業所職員のスキルアップのための平成30年度研修会開催にむけ、開催時期や内容の検討を行った。(平成29年度)	自立支援協議会しごと部会
4. 障害者本人の活動あるいは意思表示の場の一層の充実	・障害者計画、障害福祉計画策定時に、障害者本人からの意見を聞く機会として障害種別ごとにグループインタビューを実施(平成28、29年度)	社会福祉課

「豊岡市と豊岡市障害者自立支援協議会との連携推進に関する提言(平成27年10月23日)」に係る取組経過について

提言項目	取組経過	実施主体
5. 障害者の家族の支援 ・障害者の家族が相談しやすい環境を整えるために、既存のリーフレット等を定期的に検証して、改善に努める。	・「障害児相談支援事業所案内マップ」の改訂（平成28年度）	自立支援協議会こども部会
	・ひきこもり支援啓発パンフレットを市内コンビニエンスストアに設置、「ひきこもり心理カウンセリング」を実施 【継続】	社会福祉課
	・家族介護者の悩みを相談する場として、「こころのケア相談」、「こころの相談室」を実施 【継続】	健康増進課
・障害児者の家族同士がサポートグループを作ることを希望する際には、自主性や自律性を尊重しつつも、活動の場所の提供等の支援をする。また、家族等が必要に応じて、研修、市内外の専門家とのつながりを作ったりすることを支援する。	・保護者の集まり「お話しカフェ」を開催（平成27、28、29年度）自主組織へとつながるよう参加する保護者代表と協働で企画し取り組む。	自立支援協議会こども部会
	・障害のある人が生きがいのある生活を送るために、障害者団体の自発的な活動とその活性化を促進するため、豊岡市身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会に対して補助金を交付	社会福祉課
	・家族介護者が悩みを相談したり、情報交換できるように、家族会の活動を支援 （内容） ・但馬地区精神障害者家族連合会の家族教室を後援 ・豊岡市精神障害者家族会に自発的活動支援事業（ピアサポート）を委託	
6. コミュニティと公共交通政策 ・障害者や高齢者等の移動困難者が、既存の公共交通機関のネットワークをより使いやすくするような取り組みを進める。	・鉄道（JR、北近畿タンゴ鉄道）、路線バス（コバス、イナカー、チクタク）への運営支援 ・ノンステップバスの購入補助を実施	都市整備課
	・障害者にとって重要な移動手段である公共交通の維持と利用拡大、さらに支援者が公共交通の実情を知るため、障害福祉サービス事業所等へ豊岡市が取り組んでいるノーマイカーデーへの積極的な参加を呼びかけた。（平成27、28年度）	自立支援協議会しごと部会
	・高齢者等の移動困難者が安心して在宅生活を送ることができるよう、「外出支援サービス助成事業」を実施 【継続】	高年介護課
	・「福祉タクシー・バス共通利用券の交付事業」を実施 【継続】 対象者：身体障害者手帳1、2級、療育手帳A 精神障害者保健福祉手帳1級所持者	社会福祉課

「豊岡市と豊岡市障害者自立支援協議会との連携推進に関する提言(平成27年10月23日)」に係る取組経過について

提言項目	取組経過	実施主体
7. 障害者差別解消法に関する正しい理解と着実な施行の準備	・市ホームページ及び市広報にて障害者差別解消法施行の啓発、周知を実施（平成27年度） ・啓発パンフレット作成（平成28年度） ・豊岡市出前講座を実施（平成28年度） ・市職員に対して障害者差別解消法についての研修会を実施 ・豊岡市における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」を策定し、市職員へ通知し市ホームページにて公表した。（平成28年度） ・各課に対して合理的配慮の提供事例の集約を実施	社会福祉課
	・「兵庫県人権文化をすすめる県民運動」推進強調月間（平成29年8月）、「人権週間」（平成29年12月4日～12月10日）にあわせて、障害者差別をはじめとするさまざまな人権課題（差別解消）に関する啓発を行った。 ・人権啓発誌による啓発を行った。	生涯学習課
8. 重症心身障害者が地域でより安心して生活できる支援体制の検討	・支援体制の構築をめざし、先進地の視察を実施し、支援体制整備や支援方法を学んだ。（平成28年度）	自立支援協議会せいかつ部会
	・病院からの退院の流れや保健師との連携について学ぶ機会を持つため、勉強会を開催（平成29年度） ・重症心身障害者（児）及びその家族の現状と課題を把握するための実態調査を検討した。（平成29年度）	自立支援協議会せいかつ部会
	・喀痰吸引を行える支援員や事業所が少ない現状を踏まえ、「介護職員等によるたん吸引等の実施のための第三号研修（特定の者対象基本研修）」受講から事業実施までのフローチャートの作成、フォローアップ研修を実施（平成27～29年度）	自立支援協議会せいかつ部会
	・公立豊岡病院での重症心身障害児（者）の短期入所事業所指定を働きかけ、平成27年3月に事業開始。	社会福祉課